

金屋小だより

ながるるとき自強もて

令和5年9月15日

NO. 5

TEL 62-2050

がんばり続けることの大切さ！

校長 小池 秀樹

長い夏休みが終わりました。いよいよ二学期の始まりです。保護者並びに地域の皆様は、この暑い夏、いかがお過ごしでしたでしょうか。まだまだ残暑が続きますが、お身体を大切に、健康には十分に御留意ください。

羽生善治（日本の将棋棋士）の名言から

何かに挑戦したら 確実に報われるのであれば、誰でも必ず挑戦するだろう。
報われないかもしれないところで、同じ情熱、気力、モチベーションを
もって継続しているのは非常に大変なことであり、私は、それこそが
才能だと思っている。

この名言、みなさんはどのように感じましたか？時々、「夢は必ず叶う。」と断言する人がいますが、私は、そんなに甘いものではないと思います。努力すれば、必ず夢が叶うと確定しているのであれば、誰だって努力をします。叶うかどうか分からないという状態で、継続して努力し続けることが非常に困難なことだと思つのです。羽生さんは、そのようにできることこそが才能だと言っているのではないのでしょうか。かなり難しいことではありますが、金屋小学校の子どもたちには、ぜひそれぞれの目標に向かって、がんばり続けていてほしいと思います。

二学期は行事も多く、学校・親子共々とても忙しくなりますが、その分充実した時を過ごせる学期でもあります。保護者の皆様、地域の皆様、何とぞ、今後も金屋小学校の教育活動に対しまして、今まで以上の御支援と御協力をよろしく願います。

1学期「学校評価」の児童・保護者アンケートの結果

1学期末に行いました「学校評価」の児童及び保護者アンケートの主な項目の結果についてお知らせします。(保護者アンケートはWebによる回答としましたが、回答率は56%でした。)

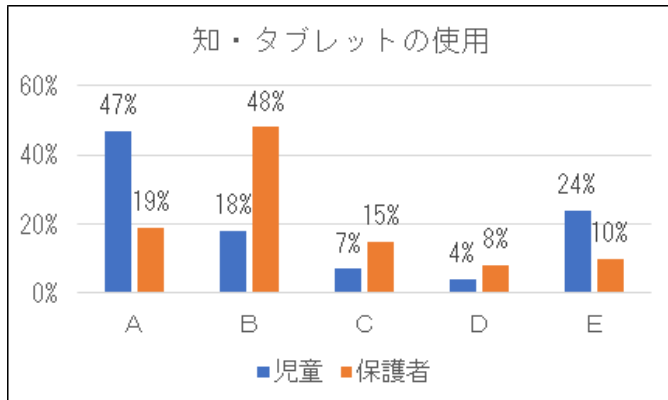
A…あてはまる B…まあまああてはまる C…あまりあてはまらない D…あてはまらない
E…無回答・分からない

1 知育

(1)「タブレット」の使用について

児童：タブレットを使って「自分の思いや考えを表した」「友だちと伝え合うことができた」と感じることができる。

保護者：お子さんは、家庭でタブレットを有効に活用している。



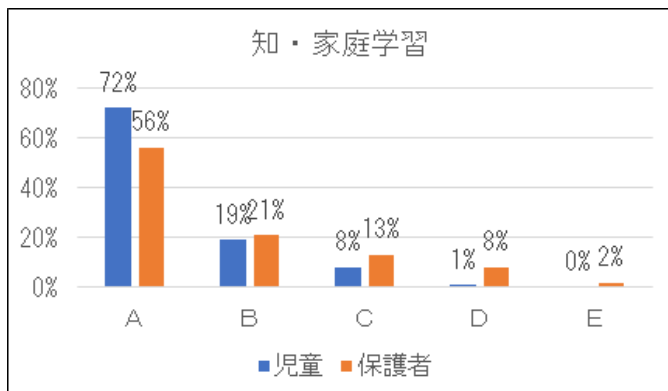
肯定的回答の割合は児童が65%、保護者が67%で、児童と保護者で同程度の割合となりました。

児童のタブレットの使用については目標を80%以上と設定していますが、それには達成していません。これから、職員による情報交換や授業実践を通して、タブレットによって、自らを表現できる児童を育てていきたいと思ひます。

(2)「家庭学習」について

児童：毎日、家庭学習(学年×10分)をしている。

保護者：お子さんは、毎日学年×10分の家庭学習をしている。



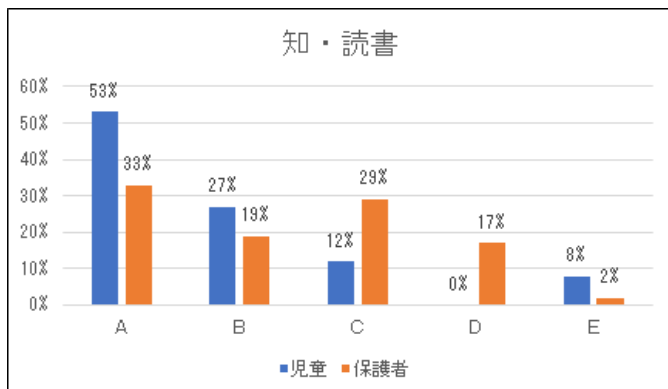
肯定的回答の割合は児童が91%、保護者が77%で、児童と保護者で大きな開きがあります。児童が取り組んでいる家庭学習と、その姿を見ている保護者では、意識のずれがあるのかもしれない。

児童の90%以上が毎日学年×10分の家庭学習ができているようなので、今後も継続して家庭学習ができるように、今後も支援を続けていきたいと思ひます。

(3)「読書」について

児童：毎日、読書をしている。

保護者：お子さんは、毎日家で読書をしている。



肯定的回答の割合は児童が80%、保護者が52%で、これも児童と保護者で大きな開きがあります。児童の場合は、家庭に限らず学校での読書も読書の時間として捉えているために80%となったと思ひます。しかし、保護者の回答から、家ではあまり読書をしていないのが垣間見えます。学校で読書をする時間はほんの僅かしかありませんので、家庭でも読書をするように働きかけていただくとありがたいです。

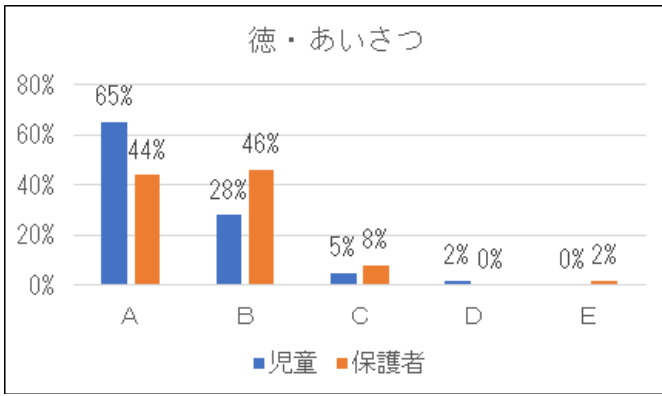
読書量の多い児童は、様々な言葉を知っています。

2 徳育

(1)「あいさつ」について

児童：朝、自分から進んであいさつをしている。

保護者：お子さんは、家族や地域の方に自ら進んであいさつをしている。



肯定的回答の割合は児童が93%、保護者が90%で、いずれも高い割合です。大変いい傾向にあると思います。

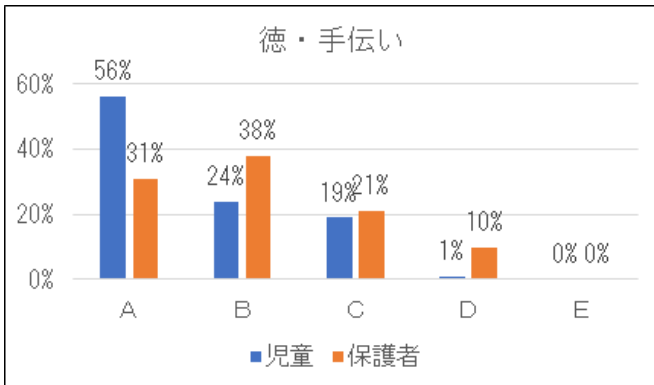
児童に対しては、朝のあいさつだけではなく、「来校者に進んであいさつをしている。」というアンケートも採っています。その結果は、肯定的回答の割合が93%と高い割合となりました。

毎日、運営委員会の児童があいさつ運動を行っていますが、あいさつが上手になってきたのもその成果かと思っています。

(2)「手伝い」について

児童：毎日、家で手伝いをしている。

保護者：お子さんは、毎日家で手伝いをしている。



肯定的回答の割合は児童が80%、保護者が69%で、児童と保護者でかなりの開きがあります。

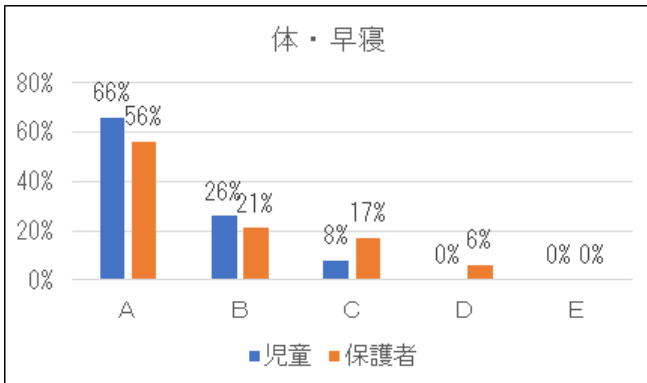
手伝いには、「親子のコミュニケーションになる」「自立につながる」「責任感が身につく」「自分で考える力がつく」「自己肯定感を育む」などのメリットがあります。知・徳・体トリプルアップ週間だけではなく、普段から手伝いができるといいのではないかと思います。

3 体育

(1)「早寝」について

児童：早寝をしている。(1・2年生は9時まで、3・4年生は9時30分まで、5・6年生は10時まででねる。)

保護者：お子さんは、早寝ができています。



肯定的回答の割合は児童が92%、保護者が77%で、児童と保護者でかなりの開きがあります。

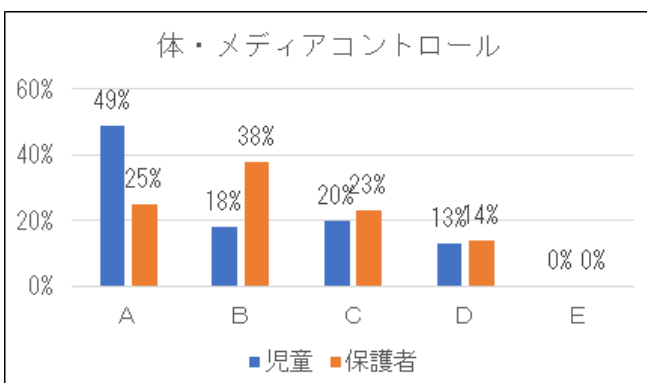
学校としては、早寝ができる児童の割合を80%以上と設定していますが、その目標には達成しています。

保健だよりで睡眠の重要性についてはこれまでにお知らせしてきたとおりです。十分な睡眠を取るように心がけてほしいと思います。保護者の方々のご協力をお願いします。

(2)「メディアコントロール」について

児童：学習以外のメディア使用時間1日2時間以内、ゲーム30分以内ができています。

保護者：お子さんは、学習以外でのメディア使用時間1日2時間以内、ゲーム30分以内ができています。



肯定的回答の割合は児童が67%、保護者が63%で、どちらもその割合が低い傾向にあります。

子どもたちの間からも、「YouTubeを〇〇時までみていた」とか「ゲームを〇〇時までやっていた」と聞かことがあります。その時間は、はるかに学習の時間を上回っています。

メディアの使用を自分でコントロールできるように、ご家庭の協力を得ながら指導してきたいと思っています。



10月の行事予定



2023年9月11日現在

日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	
	全校読み聞かせ 6年荒川中・村上中学校 説明会	全校朝会 フッ化物洗口 就学時健診(5年生手伝い) 1~4年・6年授業4限・ 給食後下校	朝学習G T 起震車体験 委員会活動	青空マラソン大会	児童生徒科学研究発表 会：午後		
8	9	10	11	12	13	14	
	❖スポーツの日	フッ化物洗口	朝学習G T にいがた学びチャレンジ(4~ 6年) 算数 にいがた学びチャレンジ(4~ 6年) 国語 岩船林業振興祭(6年 生参加)	にいがた学びチャレンジ(4~ 6年) 算数			
15	16	17	18	19	20	21	
	知・徳・体トリプルアッ プ週間(～22日) 低学年読み聞かせ	フッ化物洗口	朝学習G T 委員会活動	避難訓練(地震)	スクールカウンセ ラー訪問	(荒川中文化祭)	
22	23	24	25	26	27	28	
		フッ化物洗口 第2回Q-U	朝学習G T クラブ活動		文化祭前日準備(4~ 6年) 1~3年授業4限・給食後 下校	文化祭	
29	30	31					
	文化祭の振替休 日	文化祭片付け(朝)					

【11月の主な予定】

1日	委員会活動	9日	いじめ見逃しゼロキャラバン	24日	スクールカウンセラー訪問
2日	全校朝会	10日	冬季スクールバス運行開始	27日	低学年読み聞かせ
6日	低学年読み聞かせ	13日	知・徳・体トリプルアップ週間		学校生活アンケート
8日	クラブ活動(3年生見学)	22日	クラブ活動	29日	委員会活動